

# 愛媛県立図書館利用案内

## ★本を借りるとき★

1. 「利用カード」を作しましょう。
  - ・愛媛県在住・在学の方は、だれでもカードを作れます。
  - ・本人の住所確認ができるもの（生徒手帳や保険証など）が必要です。
2. 本は、5冊まで3週間借りられます。
  - ・カウンターに、借りたい本とカードを出してください。
  - ※本は大切に扱い、友達に貸したり失くしたりしないようにしましょう。

## ★本を返すとき★

1. 返す本をカウンターに出してください。（カードはいりません。）
  - ・次の予約が入っていない場合は、延長ができます。
2. 図書館が閉まっているときは、玄関外の返却ポストに入れてください。
  - ※本が汚れていたり、大事なものはさんだりしていないか確認してください。
  - ※返却期日は守りましょう！！

## ★本を探すとき★

1. 図書館の検索用コンピュータで探すことができます。  
（書名や著者名で検索できます。）
2. インターネットや携帯電話から探すこともできます。
  - ※分からないときには、カウンターでたずねてください。

## ★本を予約するとき★

1. 予約カードに必要事項を記入して、カウンターに出しましょう。
2. パスワードを登録すると、インターネットや携帯電話から予約することもできます。
  - ※パスワードの登録は、カウンターで申請してください。



みきちゃん

### 愛媛県立図書館

〒790-0007 愛媛県松山市堀之内

TEL:089-941-1441(代) FAX:089-941-1454

★開館時間★(火～金)午前9時40分～午後7時  
(土日・祝日)午前9時40分～午後6時  
(子ども読書室は午後5時まで)

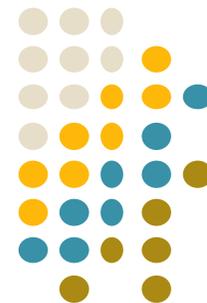
★休館日★ 月曜、館内整理日(月末)、年末年始

<http://www.ehimetosyokan.jp/contents/index.htm>  
(携帯サイト <http://www.ehimetosyokan.jp/contents/i>)

# 愛媛県立図書館 YAコーナー

## YAつうしん

Vol. 35 2014. 8



## ★臨時休館★

図書館は床面改修工事のため9月中旬～10月中旬 休館します。(予定)  
期間中の貸出等利用方法についてはHP、館内の掲示で確認をお願いします。

## ★新刊案内★

- ☆『小説 銀の匙』百瀬しのぶ/著 荒川弘/原作 小学館
- ☆『ジェームズ・ボンドは来ない』松岡圭祐 角川書店
- ☆『世界堂書店』米澤穂信/編 文春文庫
- ☆『ペナンブラ氏の24時間書店』ロビン・スローン 島村浩子/訳 東京創元社
- ☆『予備校なんてぶっ潰そうぜ。』花房孟胤 集英社
- ☆『卒業写真の宿題』浅田政志/写真 神田恵介/服 赤々舎
- ☆『青のない国』風木一人/作 長友啓典・松昭教/絵 小さい書房
- ☆『図書室の魔法』上・下 ジョー・ウォルトン 創元SF文庫
- ☆『ライバル』川上健一 PHP
- ☆『あのとき、この本』こうの史代 平凡社
- ☆『初恋は坂道の先へ』藤石波矢 メディアファクトリー
- ☆『世界を照らす僕たちの手作り太陽電池パネル』  
山形県立東根工業高等学校ものづくり委員会 国際開発ジャーナル社
- ☆『サクソフオーンは歌う!』須川展也 時事通信社
- ☆『クリオネのしっぽ』長崎夏海 講談社



←携帯サイトはこちら。

本の検索や予約ができます。

登録にはパスワードの申請が必要です。



# ぼくらはみんな生きていく

～人生 生物 生命～



夏です！太陽の光の下、大きくたくましく生きていきましょう！  
興味深い生物の本、人生を考える本、生命の輝きを感じる本、集めました。

## 『小説 銀の匙 Silver Spoon』

百瀬しのぶ/著 荒川弘/原作 小学館文庫

八軒勇吾は、札幌を離れ全寮制の大蝦夷農業高校酪農科学科に入学した。ニワトリの卵は〇〇から生まれる。育てたブタは〇〇になる・・・初めてのことばかりの中、八軒は専門家並の知識を持つ、個性豊かな同級生たちと共に、そしてブタやウシやウマと一緒に成長していく。酪農・畜産を通して、生命と人生に向き合う高校生の物語。



## 『高校生の夢』・『中学生の夢』

日本ドリームプロジェクト/編 いろは出版

47都道府県から一人ずつ、47人の高校生・中学生が、自分の夢を語っています。

中高生それぞれのさわやかな姿や表情と、気持ちのこもった文章が、生きていくことを応援してくれる本。2007年刊。それからみんなどうしているのでしょうか。

「〇〇したい」「△△になりたい」だけでなく「しかし私には夢がない」というリアルさもまた、生きてるって感じです。



## 『それでも僕は夢を見る』

水野敬也/作 鉄拳/画 文響社

『夢をかなえるゾウ』の作家と、パラパラマンガで人気の芸人による作品。

・・・「夢はいつも僕を裏切る。」

思い通りにならない人生の途中で「僕」は「夢」を捨てる。寂しく迎えた最期の床で、「僕」が知ったこととは？

・・・「つまらない人生を、送ってきました。でも、つまらない人生を送ってきたからこそ、分かることがあります。」



## 『切っても切ってもプラナリア』

阿形清和/文 土橋とし子/絵 岩波書店

「プラナリア」=扁形動物門三岐腸に分類される生物。小さくて、よく見るとかわいい顔をしている。頭にも腸がある。そして、体を切っても死なず、もとと同じ形になって数が増える・・・？

そのプラナリアを捕まえ、飼い、上手に切って、再生するのを観察する、その一部始終を説明した本。再生のルールの見つけ方、記録の付け方など、科学を志す人にはもちろんおすすめ。志していない人にも、分かりやすい文章で楽しい♪のでおすすめです。

生命科学という学問は生き物だ！



## 展示コーナーPOP(紹介文)を大学生が書いてくれました！！

今回の展示は、松山大学司書課程の学生さんたちが、POP作成に協力してくれました。

YA世代のちょっと先輩の、図書館司書になるための勉強をしている大学生。どんな本を、どんな風に読んでいるのかな？注目してください。

ご質問やご意見は、メールでも受け付けます。

アドレスは、[ya@ehimetosyokan.jp](mailto:ya@ehimetosyokan.jp)

(件名に「YAメールレファレンス」と入れてください。)

★お名前、連絡先メールアドレスも忘れずに入力してください。